第1回施工者選定手法等検討委員会の開催結果ならびに 本庁舎等整備に関するサウンディング型市場調査の実施について

- 1 第1回施工者選定手法等検討委員会の開催結果
- (1) 開催日時 令和元年6月18日(火)午後2時~5時
- (2) 議事の概要
 - ①委員長及び副委員長選出

世田谷区本庁舎等整備施工者選定手法等検討委員会設置要綱に基づき、委員長に遠藤和義委員(工学院大学建築学部建築学科教授)、副委員長に角田誠委員(首都大学東京都市環境学部建築学科教授)が選出された。

- ②世田谷区本庁舎等整備基本設計及び区における業者選定の考え方について説明
- ③施工者選定手法等の検討ポイント

施工者選定手法等の検討におけるポイントについて、審議の結果、施工者選定手法については総合評価方式を基本として議論を進めることが確認された。

③サウンディング型市場調査の実施 区が実施するサウンディング型市場調査について、事務局より説明を行った。

2 本庁舎等整備に関するサウンディング型市場調査の実施

(1) 主旨

本庁舎等整備は、同一敷地内で解体と建設を繰り返す3期工事とし、工事期間中においても区役所機能を維持しながら、免震構造の建物を工期ごとに分割して施工し連結させる必要がある。また、耐震補強・改修を行う区民会館ホールも隣接しており、高い施工技術が求められる。さらに、建設業における繁忙・人材不足等の市場動向が顕在化する中、事業者の参入可能性や事業条件、スケジュールの妥当性等について、事業者と対話等を行い、実情を把握・検証し、適正な工事発注に係る検討を行うことを目的として実施する。

なお、サウンディング型市場調査の結果は、検討委員会での参考資料として活用する。

(2) 実施期間

公表 日	6月20日(木)
質問受付	6月20日(木)~6月28日(金)
質問回答	7月 5日(金)
受付期間	6月20日(木)~7月12日(金)
結果公表	9月上旬

(3)調査対象

本庁舎等整備は、一つの免震建物を、工期を分けて分割施工し、かつ、ローリングしていく特殊な工事であり、安全管理及び施工管理の体制を含め、工事全体を取りまとめる上での施工上の課題等を聞くことを目的とするため、東京電子自治体共同運営電子調達サービスの共同運営格付における業種「建築工事」の格付が、令和元年6月20日(木)時点で、「A」である法人を対象とした。

(4) 調査項目

①工事実績について	・ 免震構造建物の施工実績
	・施工上重要と思われる項目
②工事スケジュール	・基本設計に示す工程の妥当性
について	・東1期棟工事における発注
	・手配期間に関する考え方
③その他	・資材調達等の懸念、働き方改革への対応
	・現場事務所の確保
④参加意欲について	・参加意欲
	・工事請負体制
	• 地域経済振興策

(5) その他

本調査への参加実績は、施工者選定等における評価の対象としない。